



Try Try Try!! 父母の会 会長 村上 光太郎

晩夏の候、父母の会の皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。本校の日頃の教育活動、父母の会の活動につきまして、平素から特段のご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

令和5年度も4月11日（火）に入学生53名を迎え無事にスタート致しました。父母の会第1回理事会、総会も5月19日（金）に開催され、議事内容も全て承認されました。今年度の父母の会役員も12名承認されました。会長の村上光太郎です。よろしくお願い致します。

さて、私たちは岩手県の農業の実態を把握することが重要であると思います。その実態から考えられる実行可能な方策を実施し、これからの課題に

即応する資質、能力を構築していかなければなりません。

私たちは農業界の急激な変化に直面しています。農業技術の革新とICTの進歩により、農業生産工程管理の高度化が進んでいます。これにより、スマート農業やGAP、HACCP等の取組が一層重要になってきました。我々の子供たちが学んでいる農業大学校では、これらの新しい技術を積極的に取り入れ、次世代のリーダーたちを育成することに力を入れています。

応援して頂いている父母の皆様には、岩手県の農業の現状や課題についても理解して頂き、今後の農業政策にも関心も持って頂くことが大切だと思います。岩手県立農業大学校は、次代を担う若者たちに優れた教育を提供し、岩手県の農業の未来を担う人材の育成に取り組んでいます。

私たちは今後も、先生方、地域の方々と協力し、岩手県の農業の発展に貢献できるように努力していかなければなりません。岩手県立農業大学校父母の会として、引き続きご支援を頂きますように宜しくお願い致します。

父母の会総会開催

令和5年度父母の会総会は、5月19日（金）に会員28名が出席して開催されました。総会に先立って開催された理事会で協議された以下の議案が提出され、すべて原案どおり承認されました。

また、総会終了後に担任との面談も行われました。

【議案及び議決結果】

議案番号	議案名	結果
1	役員の選任について	承認
2	令和4年度父母の会事業報告並びに一般会計及び特別会計決算について	承認
3	令和5年度父母の会事業計画（案）並びに一般会計及び特別会計予算（案）について	承認

【令和5年度父母の会役員名簿】

役職名	学科・経営科	氏名（学生名）	市町村名
会長	畜産・酪農2年	村上 光太郎（裕次郎）	北上市
副会長	農産園芸・野菜2年	高橋 正子（尚子）	北上市
	畜産・酪農1年	河本 英憲（純也）	盛岡市
	農産園芸・農産2年	千葉 仁（慎）	奥州市
	農産園芸・果樹2年	仲野 勝重（貴晶）	宮城県蔵王町
	畜産・肉畜2年	高橋 光治（夢生）	北上市
理事	農産園芸・農産1年	菊池 一美（岳人）	花巻市
	農産園芸・野菜1年	菊池 香（真菜）	花巻市
	農産園芸・花き1年	齊藤 明美（花恋）	北上市
	畜産・肉畜1年	新田 千草（悠治）	花巻市
監事	農産園芸・花き2年	八重樫 ユカ（のどか）	北上市
	農産園芸・果樹1年	千田 済（小百合）	北上市

達増知事から激励の言葉をいただきました！

「農業で希望郷いわての実現を」と題し、6月1日に本校へ達増知事をお招きし、講話をいただきました。

この講話は、岩手県農業の果たす役割や農業への期待、若者・女性の活躍支援などについてお話いただくことにより、将来、本県農業の担い手として活躍が期待される本校学生の修学意欲を高めるために隔年で行っているものです。

知事からは、

- ・岩手県における農業の役割
 - ・いわて県民計画が目指すもの
 - ・次世代を見据えた農業の展開
 - ・若者・女性が主役となる「ふるさと振興」への期待
 - ・農業大学校生に期待すること
- について講話をいただきました。

その後、代表学生5名が自己の夢の実現に向けた取組について、知事に対し農業への熱い思いを語り、知事から力強い激励の言葉をいただきました。

最後に知事から全学生に対し「農業大学校での2年間の学生生活は短い、皆さんの夢がかなえられるよう、しっかり知識や技術の習得に励んでほしい。夢に向かって進む中、悩み、迷うこと、困難なこともたくさんあると思うが、先生や家族、友人に相談し、一つ一つ乗り越え、夢をかなえてほしい」と激励をいただきました。



講話する達増知事



学生が将来の夢に向けた取組を発表

学生自治会 スポーツ大会

学生自治会主催によるスポーツ大会が、6月23日に開催されました。経営科毎にオリジナルクラスTシャツなどを着用し、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、ドッジビーの4種目で経営科対抗の熱戦が繰り広げられました。人数の関係で花き経営科と酪農経営科を連合チームとし、職員チームもバスケットボールとバレーボールで出場しました。また、総合優勝は、昨年に引き続き肉畜経営科でした。なお、職員チームは年齢という高いハンディキャップを乗り越え、バスケットボールで種目優勝しました。

今回のスポーツ大会を通じ、交流が図られ、有意義な大会となりました。



学生自治会 第1回定期総会

第1回自治会総会（定期総会）が、5月17日に開催されました。総会では、令和4年度の事業実績と決算報告、令和5年度の事業計画（案）と予算（案）のほか、各委員会・クラブの活動方針が示され、すべて了承されました。

自治会執行部は、新たに加わった1年生のメンバーとともに、「学生の意見を取り入れ、充実した学校生活を送れる環境づくりや行事運営に努める」を方針に活動していきます。

オープンキャンパス2023開催！

本校への理解を深め今後の進路選択に役立ててもらうため、高校生などを対象に7月29日（土）と8月4日（金）の2回開催しました。第1回目には44名、第2回目には28名の計72名の高校生などと、その父母の方々に参加いただきました。

参加者の皆さんは、農産・野菜・果樹・花き・畜産の5コースに分かれ、在校生との懇談会、寮・校内自由見学と実習体験を行いました。

実習体験では、在校生が卒業研究の説明を行ったり、最新農業機械の操作体験やコメの食味体験、環境制御温室で栽培したトマトなどの収穫体験、ブルーベリーの収穫とスムージー作り実習、切り花の収穫・花束の作成、牛とのふれあい体験や乳製品試食など、各コースが工夫を凝らした内容で、参加者の皆さんに農大での学びの一端を体験してもらいました。

参加者のアンケートでは、「学生が責任を持って実習していることが分かった」「授業だけでなく、寮生活のことも色々聞けた」「楽しそうな雰囲気だった」などの感想が寄せられました。今後の進路選択に役立ててもらえれば幸いです。

また、在校生の皆さんには、暑い中積極的に協力いただきました。ここに感謝を申し上げます。



全体説明会



最新農業機械の操作体験
（農産コース）



トマトの収穫体験
（野菜コース）



スムージー作り実習
（果樹コース）



花きの生産説明
（花きコース）



牛とのふれあい体験
（畜産コース）

Wild Cup 2023に参加しました！

「岩手県農林水産部政策提案型調査研究コンテスト Wild Cup 2023」が、8月9日～10日に盛岡市で開催され、肉畜経営科1年生チームが発表した「ETが切り拓く酪農と肉用牛生産の未来」が優秀作品「第3位」、同じく酪農経営科1年生チームが発表した「牛の能力を牛っと！～ゲノムの新しい酪農を～」が「学生グループ部門最優秀賞」を受賞しました。

Wild Cupは、政策立案に向けた調査・研究を対象に、県農林水産部が毎年開催するコンテストで、今年は全体で47演題がエントリー、農業大学校からは4演題を発表しました。

優秀作品「第3位」となった肉畜経営科は、ET（受精卵移植）の必要性や課題を、スピード感あふれる二人の掛け合いで発表、受精卵移植師養成の強化やET基金の設立などの政策提案をしました。質問に対しても、提案根拠を明解に回答し、会場を沸かせていました。

「学生グループ部門最優秀賞」となった酪農経営科は、酪農家の経営改善のため、ゲノミック評価と受精卵移植技術の組み合わせによる迅速な高能力牛の生産システムの構築を提案しました。

このほか、果樹経営科1年生チームから、果樹の品種改良について、野菜経営科1年生の三浦紫苑さんから自然循環型農業の導入についてそれぞれ提案しました。



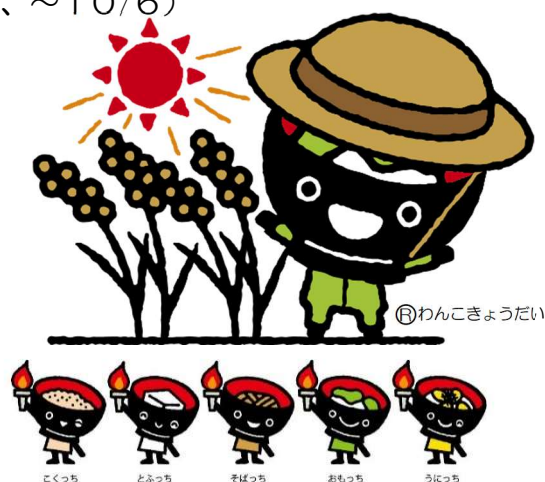
肉畜経営科の発表



酪農経営科の発表

◇当面の行事予定◇

- 8/31 1年前期定期試験（～9/5）
- 9/19 農家派遣実習（農産・野菜・果樹経営科、～10/3）
- 9/22 農家派遣実習（花き・酪農・肉畜経営科、～10/6）
- 9/25 2年前期定期試験（～9/27）
- 10/12 本科推薦入学試験
- 10/28 農大祭（～10/29）
- 11/15 校内意見発表会
- 11/15 学生自治会総会
- 11/16 元気の出る農業セミナー
- 11/17 進路応援ゼミ
- 11/30 卒業研究経営科別発表会（～12/4）
- 12/14 卒業研究成果全体発表会
- 12/22 1年父母等面談
- 12/23 冬季休業（～1/4）
- 12/25 本科前期一般入学試験



岩手県のPRキャラクター「わんきょうだい」